

スターゼン、食肉業界で初めて水素トラックを導入 — NEDO 助成事業を活用し、地域配送における環境負荷低減を目指す —

スターゼン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：横田 和彦）は、福島県郡山市に所在する郡山営業センター（郡山市富久山町久保田字郷花4番6）において、小型の水素トラック（燃料電池トラック）を1台導入しましたのでお知らせいたします。

本取り組みは、福島県と Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社が進める「水素を活用した新たな未来のまちづくり」に参画するものであり、地域における水素利活用の社会実装に貢献することを目的としています。

今回の導入は、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が進める「グリーンイノベーション基金事業／スマートモビリティ社会の構築」の一環で実施するプロジェクトに、当社が参画する形で実現したもので、食肉業界としては初の水素トラック導入となります。

導入した水素トラックは、主に郡山市内の配送業務に使用し、1日あたり約80kmの走行を予定しています。水素と酸素の化学反応によって発電し、走行時にCO₂を排出しないことから、地域物流における環境負荷の低減が期待されます。

また、本車両には、スターゼンオリジナルの環境マーク「エコスタ」を掲示し、地域の皆さまに、当社の環境への取り組みを親しみやすく伝えることも目指しています。

今後の車両代替については、運用状況や効果、インフラの整備状況なども踏まえながら検討を進めていきます。

当社は、持続可能な社会の実現に向けて、地域に根ざした物流活動を通じて環境に配慮した取り組みを着実に推進してまいります。

■水素トラック概要

- ・全 長 : 6,700 mm
- ・全 幅 : 2,200 mm
- ・積 載 量 : 2,950 kg
- ・航 続 距 離 : 260 km
- ・水素搭載量 : 10.5 kg



■エコスタについて

- ・温室効果ガス削減の取り組みを周知する
当社オリジナルエコマーク



【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

スターゼン株式会社 広報・IR部 海老原俊司

TEL 03-3471-5521 / FAX 03-3471-5690 / E-mail information@starzen-group.com